

12. 経済の成長と幕政の改革(2)

政治改革	① 享保 の改革… 8代将軍徳川吉宗による政治改革 ・ 目安箱 の設置 ② 公事方御定書 … 裁判の基準 ・ 上げ米の制… 参勤交代軽減の代わりに米を献上させる ● 貨幣経済の広まり… 商品作物の栽培により農民の間で貧富の差が拡大 ● 幕府・藩の財政悪化… 年貢の引き上げ・新たな税 → 農村で ③ 百姓一揆 , 都市で ④ 打ちこわし が発生 田沼の政治 … 18世紀後半に老中になった ⑤ 田沼意次 が、積極的な産業政策を推進 ・ 商工業者の ⑥ 株仲間 を奨励 ・ 長崎貿易で海産物の輸出を奨励 → わいろが横行, 天明の飢饉によって ③や④が多発 ⑦ 寛政 の改革… 老中松平定信による改革 ・ 旗本や御家人の借金を帳消しにする ・ 農村の復興 ・ 朱子学を重んじ 湯島聖堂 の学問所で人材を育成 ・ 昌平学校 の設置 18世紀後半, 全国の諸藩で財政難 → 米沢藩の上杉鷹山や熊本藩の細川重賢などが藩政改革を行う
内と外の危機	外国船の接近… 18世紀末, ロシアの ⑧ ラフスマン が根室に來航, 貿易を求める ・ 1825年, ⑨ 黒船 打私令 を出す → 幕府の政策を批判した蘭学者の渡辺崋山や高野長英らが処罰された (⑩ 蛮社の獄) 幕府の動揺… 1830年代, ⑪ 天保 の飢饉がおり, 百姓一揆や打ちこわしが頻発 ・ 1837年, 町奉行所の元役人である ⑫ 大塩平八郎 が挙兵 ⑬ 天保 の改革… 1841年, 老中水野忠邦が幕府政治の改革に着手 ・ ⑮ の解散 ・ 風紀や出版を統制 ・ ⑭ 天保 や大阪周辺を幕府の支配地にしようとするが失敗 このころ, 長州藩や薩摩藩などは藩政改革を行い軍勢力を強化
学問・教育	国学… 『古事記伝』を著した ⑮ 本居宣長 が大成 蘭学… ⑯ 杉田玄白 がオランダ語の人体解剖書を翻訳し, 『解体新書』を出版 ⑰ 伊能忠敬 が全国を測量し, 正確な日本地図を作成 百姓や町人の子どもに ⑱ 寺子屋 で「読み・書き・そろばん」を教える, 武士の子弟を藩校で教育
文化	19世紀に発達した江戸の町人を中心とする文化 ・ 文芸… 狂歌・川柳 → 政治や世の中を風刺する ・ 俳諧… 小林一茶などがよむ ・ 小説… ⑲ 十返舎一九 の『東海道中膝栗毛』 → 旅の道中をこっけいに描く ⑳ 曲亭十哲 の『南総里見八犬伝』 → 冒険と空想に満ちた長編物語 ・ 浮世絵… 錦絵 → 多色刷りの版画 美人画… 喜多川歌麿 役者絵… 東洲斎写楽 風景画… ㉑ 葛飾北斎 の『富嶽三十六景』, ㉒ 歌川国貞 の『名所江戸百景』